

日本内分泌病理学会第8回理事会議事録

日時：平成18年11月3日（金）11時～12時

場所：橘桜会館 1階 第二会議室

出席者：長村 義之（東海大学）、井上 金治（埼玉大学）、覚道 健一（和歌山県立医科大学）、笹野 公伸（東北大学）、佐野 壽昭（徳島大学）、寺本 明（日本医科大学）、成瀬 光荣（京都医療センター）、吉本 勝彦（徳島大学）、相羽 元彦（東京女子医大）

欠席者：小澤 安則（虎の門小澤クリニック）、高見 博（帝京大学）、高野 加寿恵（東京女子医大）（すべて委任状あり）

議事に先立ち、議事録署名人として成瀬 光荣理事、吉本 勝彦理事に選任した。

議題

1. 役員半数改選投票の結果（審議・承認）

2006年8月に理事選挙が行われた。

1) 実施内容

実施：2006年8月

締切：2006年8月25日（消印有効）

有権者数（評議員）：29名

投票数：27名

投票率：93%

有効投票数：22通

無効投票数：5通（締切り超過1通、返信用封筒無記名4通）

2) 開票

開票日：2006年9月4日

開票人：事務局（中村・寒川）

開票立会人：佐野庶務担当理事

3) 開票結果（候補5名）

佐野 壽昭

覚道 健一

笹野 公伸

加藤 良平

成瀬 光荣

（相羽 元彦：次点）

2. 新理事、新監事承認の件（審議・承認）

以上の開票結果に基づいて審議の結果、佐野 壽昭、覚道 健一、笹野 公伸、加藤 良平（山梨大学・病理）、成瀬 光栄氏の 5 名が理事に承認された。また、2 年間の理事長推薦理事として、小澤 安則、寺本 明、井上 金治、高見 博、長村 義之氏の 5 名が承認された。

新監事候補者について

高野 加寿恵現監事にあと 2 年継続して頂き、今後 4 年間の新監事として九州地区の評議員である山下 裕人氏（野口病院・検査部）が推薦され、理事会で審議・承認された。

3. 新理事長の選任・理事の役割分担の件（審議・承認）

新理事長の選任

新理事長の選任について、今回の理事選挙で最も得票が多く、本学会で長きにわたり功績のある佐野 壽昭理事が推薦され、理事会で審議の結果、承認された。

理事の役割分担について

従来、企画学術担当であった成瀬 光栄理事（京都医療センター）が、庶務担当に変更になり、新理事である加藤 良平理事も吉本 勝彦理事に代わって庶務担当となることが承認された。

4. 平成 19 年度予算案の件（確認）

会計年度が期間変更となっている。すなわち、従来は 9 月締め、10 月開始であったが、3 月締め、4 月開始に変更となった。来年 6 月に平成 19 年予算案、18 年度会計報告をすることが確認された。

5. 次々期学会総会会長候補者の件（審議・承認）

次々期学会総会会長（第 12 回）の選出について、井上 金治氏が推薦された。臨床系の会長が 2 回続いたため、次々回は基礎系からとの要望があったため、審議の結果、承認された。

6. 新評議員の件（審議・承認）

今回、年齢制限（65 歳）のため任期満了となる役員はいなかった。現在 29 名の評議員がいるが、50 歳以上の評議員が 21 名を占めることから、今回、以下の 7 名の評議員候補が推薦された。

片上 秀喜（帝京大学ちば総合医療センター内科学講座・臨床研究部）

鈴木 貴（東北大学医学部保健学科）

松野 彰（帝京大学ちば総合医療センター脳神経外科）

阿部 琢巳（昭和大学医学部脳神経外科）

高野 幸路（東京大学医学部腎臓・内分泌内科）
梅村 しのぶ（東海大学病理）
中島 正洋（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・原研試料室）

理事会で審議の結果、7名の新評議員が承認された。

7. ホームページの件（審議）

寺本 明理事よりホームページ作成についての報告があった。費用は日本内分泌学会本部より負担されており、京都の中西印刷（株）に作成、メンテナンスを依頼している。アクセス数についての質問があったが、カウントはなされていないとの報告であった。

8. 学会賞の件（審議・承認）

3題の研究優秀賞候補、7題の若手奨励賞候補につき、理事・監事によって事前に採点がなされた。その結果、研究優秀賞に高野 幸路氏（東京大学医学部腎臓・内分泌内科）が、若手奨励賞に銭 志栄氏（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部人体病理学）、岩田 武男氏（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部分子薬理学）が選出された。本来若手奨励賞は1名であるが、採点評価が同じであったため、今回は2名の選出となった。以上の方々には賞状と金一封が授与された。（以上の結果はJEPSニュースに掲載される予定である。）

今後、若手奨励賞について、臨床系（症例報告重視）と基礎系から1名ずつ選出することが提案された。

報告事項

1. 第10回学術総会の件（寺本）

今回の学術総会につき寺本 明理事より報告があった。演題は34題で2つのシンポジウムが設けられている。

2. 第11回学術総会の件（上條）

第11回学術総会について上條 桂一氏（上條甲状腺研究所）より報告があった。期間は2007年10月19日（金）～20日（土）で、ロイトン札幌で開催される。特別講演を2題設ける予定などが報告された。

3. 日本内分泌学会学術総会におけるJEPS関連プログラムについて

井上 金治理事より報告があった。シンポジウム、CPC、特別講演などできるだけ多くの案を提出する予定であり、今後詳細については、メールで各理事に相談する旨が確認された。

4. その他

功労評議員の制度についての話し合いがなされた。